

Famille Bulletin

ファミリー ブルティン

“Bulletin”とは、会報、報告といった意味です。



西明石まつり、秋祭り宮入を終えて

子ども会秋祭り担当

今年は、西明石まつり・宮入と二日間連続で、素晴らしい秋晴れに恵まれました。去年の雨の鬱憤を晴らすかのように、おみこしも青空の下、天高く舞い上がりました。

去年新しく導入された子どもみこしも、ついに番が来たかと嬉しそうに弾みながら先頭を切って、商店街を練り歩きました。これまで、小学生の子どもたちは、高学年は太鼓の叩き手や紙垂の持ち手として番がありましたが、低学年は幼児と一緒に大人みこしの後を、ファミちゃんのロープを引っ張って歩くだけでした。それが、この新しい子どもみこしの導入によって、低学年の子どもたちも、高学年と力を合わせて、大人みこしのように、練り歩き、担ぎ上げるといった体験ができるようになりました。

今回は初めての上、先頭を任されたので、信号や歩行者にも気を付けながら練り歩くという大役でした。付き添いの保護者の方や、役員の皆様のご協力で、無事に終えることができました。

子どもたちも、一仕事を終えて、みんなで食べるカレーは、また格別だったと思います。

このような楽しい祭りの思い出が、また来年の子どもたちの楽しみになり、年々思い出を積み重ねていくことで、子どもたちの心にファミリーで育った成長の記録として残っていくのだと思います。

子ども会も、子どもの人数が減り、役員も減る中で、時代に合わせて変化すべく、去年の役員の方々が用意くださった新しい子どもみこしにも、ファミリーの絆を感じました。その絆を、また来年にも繋げていきたいと思います。秋まつり、おみこし、太鼓など、子どもたちに貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。お世話になった皆様に、心より感謝いたします。

文化の香るふれあいの街ファミリー

ファミリーハイツ明石自治会広報部 <http://www.famille.akashi.hyogo.jp/>

西明石まつり、林神社宮入を終えて



秋祭り・西明石まつり部 部長

この上ない晴天に恵まれ、気の置けない仲間が集い、最高の秋祭りとなりました。

自治会役員をはじめ、おまつりクラブのメンバー、有志によるお手伝いの方々、また、地域の皆様のご協力のもと、本当に素晴らしい秋祭りを開催することができました、心より感謝申し上げます。

西明石まつりでは、昨年お披露目することができなかった子どもみこしを皆が一丸となって担ぎました。その時のキラキラした子どもたちの笑顔、今でも忘れられません。

林神社宮入では境内でお弁当を食べながら、祭り話に花を咲かせました。あちらこちらから楽しそうな声が飛び交い、ファミリーハイツの良さが本当に伝わってきました。そして、みこしを担いで境内を3周した時の力強さと、一致団結した姿はファミリーハイツ30周年に相応しい最高の祭りとなったと大変感動いたしました。ファミリーハイツの祭りの良いところは大人、子ども、男性女性問わず全員が参加し、全員で喜びを分かち合えるところです。他の地域ではなかなか経験することができないことです。連日150人以上集まるイベントで運営や進行の難しさも経験しましたが、この先10年、20年と続く伝統ある祭りに皆さんと築いていきたいと思っています。

ご参加いただきました皆様、本当にありがとうございました。役員一同心よりお礼申し上げます。

子どもたちの感想

花園小 5年

私は西明石まつりと宮入に参加しました。宮入では声をすごくだして、ガラガラになりました。太鼓はリズムが早くなってしまうので、気をつけるように頑張りました。終わってからみんなで遊びました。楽しかったです。叩きとして、太鼓の練習も頑張ることができたし本番ではたくさん叩けて、声もしっかりだせたので、来年もおまつりに参加して頑張りたいです。

花園小 2年

今までおまつりに参加していたけれど、たいこのれんしゅうは初めて参加しました。さいしょはリズムがいまいだったけど、後から早くなってむずかしかったけど、たのしかったです。かちんこはたいこにあわせないといけないのでむずかしかったけど、お兄ちゃんたちが教えてくれました。れんしゅうをがんばったらみんなとかくれんぼをしたのしかったです。早く4年生になってたいこをたたきたいです。

花園小 1年

こどもみこしをかついで、せがひくくてもっているつもりがういてしまって、びっくりしました。ファミリーの友だちといっしょに長い時間すごせてたのしかったです。

花園小 6年

私は、久しぶりに宮入に参加しました。太鼓の叩きで、太鼓の練習を皆で頑張ってきました。怒られたりしたけど、最後までやりきりました。宮入では、長い時間太鼓を叩くことになったけど、声をからしても皆を盛り上げようと思いました。叩くスピードも気をつけながら皆に合わせて叩きました。6年生だけど、中学生になっても太鼓を叩きたいと思いました。とても楽しかったです。



自治会創立30周年記念式典ならびに植樹祭



会長



明石市長



花園校区まちづくり協議会会長

11月3日(土) 自治会創立30周年を記念し、式典並びに植樹祭を行いました。

当日は、この上ない好天気にも恵まれ、市長ご列席のもと、花園校区まちづくり協議会 会長、校区自治会長、住民有志が多数参集して行われました。

市長、会長から、ご丁寧なお祝辞をいただきました。また、内閣官房副長官、養父市市長、蔵人の会(クリスマスイベントの野菜市、花市)会長から祝電やメッセージをいただきました。

植樹した3本のいろはもみじは、秋に紅葉する樹として住民が希望した樹木で、明石市から30周年のお祝いとして、寄贈されました。

多くの方々のご支援のもと30年を迎えたファミリーハイツ明石自治会の記念式典は、望海中学校吹奏楽部1、2年生の演奏で滞りなく終了しました。



防火防犯部（自衛消防団）

自衛消防団 団長

初めて団長になり、西明石まつり、秋祭りで長い道中の交通警備に不安でした。前年度の役員補佐や経験者の指導の下、無事故で終わり、ホッとしました。林神社の長い階段をみこしが駆け上がる時、かつぎ手の祭りに溶け込んだ喜びの顔、一致団結の姿に感激しました。みんなが力を合わせて担ぐことの大切さを改めて感じました。



防災避難訓練

自衛消防団 団長

好天に恵まれた11月3日（土）、中庭で防災避難訓練を行いました。明石市消防局から6名、明石市消防団から12名の方々が来られ、指導を受けました。

訓練内容：安否確認シートの玄関ドアへ貼り付け

パーティション蹴破り

煙中の避難

消火器、消火栓の取り扱い

防火防災用具、非常用トイレ、車椅子

キャリダンの取り扱い

非常食の炊き出し



参加状況：

	壱番館	貳番館	参番館	合 計	割 合
戸 数	185戸	205戸	215戸	600戸	
居 住 戸 数	177戸	201戸	203戸	581戸	
参 加 人 数	31人	30人	33人	94人	16.2%
安 否 確 認 (シート貼り付け)	108人	121人	120人	349人	60.1%

自治会からのお知らせ

クリスマスイベント

日時：平成30年12月9日（日）

場所：管理事務所前

スケジュール：

10:30	野菜市、花市	養父市「蔵人の会」
	焼きアナゴ、握り天販売	自治会
16:00～16:30	クリスマスコンサート	望海中学校吹奏楽部演奏
16:45	カウントダウン、点灯	

12月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
						1 おまつりくらぶ 忘年会
2	3	4	5	6	7	8
「ゆずります」「ゆずって下さい」掲示						
子ども会再生資源回収	粗大ごみ申込締切	フリーサロン	資源ゴミ			
9	10	11 小型家電回収 天ぷら油回収 9:30～11:00 サンライフにて	12 不燃ゴミ	13	14	15 冬期防犯パトロール～1/6 花園っ子うきうきカーニバル 粗大ゴミ
Xmasイベント						
16	17	18	19	20	21 花園幼稚園 花園小学校 望海中学校 終業式	22
サバービアまつり			資源ゴミ	シニアクラブ昼食会		
23 子ども会再生資源回収	24	25	26	27	28	29
「ゆずります」「ゆずって下さい」申込受付						
30	31 ニューイヤーライトアップ	ふれあいサロン	不燃ゴミ			

1月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
		1 管理事務所 年末年始休み	2	3	4	5
「ゆずります」「ゆずって下さい」掲示						
6	7 花園小学校 望海中学校 始業式	8 花園幼稚園始業式 フリーサロン	9	10	11	12
資源ゴミ	粗大ごみ申込締切		不燃ゴミ			
13	14	15 小型家電回収 天ぷら油回収 9:30～11:00 サンライフにて	16	17	18	19
子ども会再生資源回収			資源ゴミ	シニアクラブ昼食会		粗大ゴミ
20	21	22	23	24	25	26
		ふれあいサロン	不燃ゴミ			
27	28	29	30	31	2/1	2/2
「ゆずります」「ゆずって下さい」申込受付						
子ども会再生資源回収			資源ゴミ			
2/3	2/4	2/5	2/6	2/7	2/8	2/9
「ゆずります」「ゆずって下さい」掲示						
	粗大ごみ申込締切		資源ゴミ			

不要になった本誌は燃やせるゴミではなく子ども会の再生資源回収に雑誌として出してください。
 年末年始のゴミの回収については、変更がありましたらお知らせいたしますので、掲示板をご確認ください。